

第7次江別市総合計画「まちづくり政策」の変更案について

政策01	自然・環境	
(1)	人と自然の共生.....	1
(2)	循環型社会の形成.....	2
政策02	産業	
(1)	都市近郊型農業の推進.....	3
(2)	商工業の振興.....	4
(3)	観光による産業の振興.....	4
政策04	安全・安心	
(1)	安全な暮らしの確保.....	6
(2)	地域防災力の向上.....	7
(3)	消防・救急の充実.....	8
政策05	都市生活	
(1)	市街地整備の推進.....	9
(2)	暮らしを支える交通環境の充実.....	10
(3)	暮らしを豊かにする技術の活用.....	10
政策09	計画推進	
(1)	自主・自立の市政運営の推進.....	11
(2)	透明性と情報発信力の高い市政の推進.....	12

【基本目標】

豊かな自然とともに暮らす、環境にやさしく、美しいまち

【政策展開の方向性】

江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継ぐために、脱炭素社会の実現をはじめ、水と緑の保全や、地域環境の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民、事業者、行政との協働により、環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。

【取組の基本方針】

- 01 - (1) 人と自然の共生
- 01 - (2) 循環型社会の形成

01 - (1) 人と自然の共生



① 脱炭素社会の実現

市民、事業者、行政が、脱炭素社会の実現に向けて、環境負荷の少ない、地球にやさしい生活・活動を行うことにより、地球環境の保全に努めます。

② 水と緑の保全

市民、事業者、行政が、協働して身近な緑の保全に努め、緑を守り活用する取組を進めるとともに、河川や湖沼などがもたらす良好な自然環境を守ります。

③ 安全な地域環境の保全

大気、水質、騒音、悪臭などの環境問題に適切に対応するとともに、市民、事業者に対して情報を提供することにより、産業型公害や都市・生活型公害の発生を未然に防ぎ、安全な地域環境を守ります。

④ 再生可能エネルギーの導入拡大と利用推進

再生可能エネルギーの導入を拡大するとともに、地域における再生可能エネルギーの地産地消の取組や、市有施設での活用などを推進します。

⑤ 環境教育・学習の推進

環境についての学習機会や情報の提供を通じて、市民、事業者が環境に対する責任と役割を自覚し、環境保全のための取組の意欲と能力を高めます。

01 - (2) 循環型社会の形成



① ごみの減量化と適正な処理の推進

市民、事業者、行政の協働により、発生抑制（リデュース）と再使用（リユース）の2Rを優先的に取り組むとともに、再生利用（リサイクル）を加えた3Rを促進するほか、食品ロスの削減を推進するなど、ごみの発生量・排出量を減らすよう努め、収集・運搬・処理・処分を効率的かつ適正に行い、安全で快適な生活環境をつくれます。

② ごみ資源化の推進

ごみ資源化の啓発や支援を通じて、市民、事業者それぞれが、再利用・再資源化に対する意識の向上に努めることで、分別収集やリサイクルなど、積極的にごみの資源化を推進します。

【基本目標】

産業が地域に根ざす、活力とにぎわいのあるまち

【政策展開の方向性】

北海道の大都市圏に位置する優位性を生かした活力ある産業の創出を目指して、次のように取り組めます。

都市と農村の調和を図り、都市近郊型農業を推進します。

また、多分野における連携により、商工業の振興を進め、新たな発展を目指します。

さらに、民間・行政が連携して、えべつの魅力を生かした観光・物産の振興に取り組めます。

【取組の基本方針】

- 02－(1) 都市近郊型農業の推進
- 02－(2) 商工業の振興
- 02－(3) 観光による産業の振興

02－(1) 都市近郊型農業の推進



① 農業経営の安定化

農業の担い手の育成・確保をはじめ、経営規模の拡大や、収益性の高い農産物の生産、デジタル技術の活用などにより、生産性の高い安定した農業経営を推進します。

② 地産地消の推進

えべつの農業に対する理解を深め、食材への安心感を育むために、生産者と消費者を結び付ける地産地消を推進します。

③ 持続可能な農村環境づくり

減農薬などの環境保全効果の高い取組や、スマート農業の推進、土づくり・土地改良などにより、持続可能な農村環境づくりを推進します。

④ 農畜産物の高付加価値化

江別産農畜産物の特色を生かした産業間・産地間連携による商品づくりにより、ブランド力の強化とイメージアップを進めます。

02 - (2) 商工業の振興



① 食関連産業の振興

大学・研究機関等との連携を図るとともに、食関連産業の設備投資や、販路拡大活動などを促進して、「食」を通じたまちづくりを進めます。

② 企業立地の促進

江別市の特性や優位性を十分に生かし、企業ニーズを踏まえた支援策を充実させるとともに、未利用地の活用などを進めることで企業誘致を促すほか、立地企業に対してもフォローアップを行うことにより、企業の競争力を高め、生産性の向上を促します。

③ 中小企業の経営の充実

経済関係団体、大学・研究機関等と連携しながら、中小企業の経営の充実を図るとともに、新たな技術や製品の開発などにより、地域産業の発展を促します。

④ 商店街の活性化

商店街を取り巻く環境変化を捉えながら、地域特性を踏まえた個性的で魅力ある商店街づくりを進め、地域住民の生活の利便性の向上や地域社会活動の拠点としての機能を高めていきます。

⑤ 就業環境の充実

求職者に対する就業機会の確保や、職務能力の向上に向けた支援を行うことで、企業における人材確保や、求職者の職場適応を促し、経済・社会の変化に応じた就業環境の充実を進めます。

02 - (3) 観光による産業の振興



① 地域資源の有効活用

江別市固有の地域資源である「食」と「農」をはじめ、歴史あるれんがや、豊かな自然環境、歴史的遺産に加え、新たな観光資源の掘り起こしに取り組み、観光への有効活用を進めます。

② 誘客・周遊の促進

江別市が持つ魅力的な地域資源や観光・イベントの情報を発信するほか、観光関連団体との連携強化により、誘客と周遊を促進します。

③ 江別産品の認知度向上

豊かな自然環境のもとで育まれた農畜産物を軸に、「食」の魅力を伝えるプロモーションを行い、江別産品の認知度向上を図ることにより、えべつの観光振興につなげます。

政策04 安全・安心

【基本目標】

安全で安心して住み続けられるまち

【政策展開の方向性】

交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬季生活環境の充実などを通じて、安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図り、災害に強く、誰もが未永く安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

【取組の基本方針】

- 04－(1) 安全な暮らしの確保
- 04－(2) 地域防災力の向上
- 04－(3) 消防・救急の充実

04－(1) 安全な暮らしの確保



① 交通安全の推進

交通安全の大切さを学び、交通ルールを身に付けるため、交通安全教育を保育園・幼稚園児や小中学生などの年齢階層ごとに実施し、交通事故の防止を図ります。

また、警察や道路管理者、各種交通安全団体と連携した交通安全の啓発に努め、市民に交通事故の撲滅を訴えかけていきます。

② 防犯活動の推進

自主防犯活動団体や自治会等への防犯活動支援として、警察等の協力を得ながら、情報提供の充実を図るなど、団体相互の連携強化を推進していきます。

また、警察や各種防犯活動団体と連携し、防犯活動の必要性について啓発を行い、市民意識の向上を図ります。

③ 市民相談の充実

市民が日常生活で抱える悩みや問題の解決を図るため、各種相談窓口の積極的な周知とともに、利用の呼びかけを行い、気軽に相談できる環境づくりに努めます。

また、市民に消費生活に関する正しい知識を提供することで、消費者被害の未然防止を図ります。

④ 生活衛生環境の充実

市民が住みやすい生活衛生環境の充実を図るため、ペットの適正な飼育に関する啓発活動のほか、空き地の適正管理等に努めます。

また、空き家等の発生抑制や、利活用の推進に加え、管理不全な空き家等の解消を図り、安全で安心な生活環境の確保に努めます。

⑤ 冬期生活環境の充実

冬期の市民生活に係る様々な情報提供を行うほか、市民、事業者、行政の協働による雪対策に取り組み、安全で安心な冬期の生活環境の充実に努めます。

04 - (2) 地域防災力の向上



① 耐震化の推進

指定避難所や防災拠点となる公共施設をはじめ、要配慮者利用施設の耐震化を優先的に進め、より安全な避難場所の確保や災害対応の強化を図っていくとともに、住宅や多くの市民が利用する建築物の耐震化を促進し、地震による被害を最小限にとどめます。

② 防災意識の向上

防災あんしんマップ等を活用した情報発信や防災訓練・セミナー等を通じて、市民の防災に対する意識を高めてもらうとともに、自分の命は自分で守る「自助」を基本とし、地域の災害リスクととるべき避難行動などについての理解を促進します。

また、いつ起こるかわからない災害に対応するため、地域での連携を緊密にして、減災対策の充実に努めていきます。

③ 防災体制の強化

気候変動に伴い激甚化・頻発化する各種の自然災害等に対応するため、行政、市民、関係機関等が協働して、防災体制の強化を図ります。

また、国民保護法に基づき、緊急事態などにおいて、市民の避難や救援などの措置を的確かつ迅速に実施できるようにします。

治水対策については、河川、調整池、排水機場をはじめとした施設の機能維持や整備を図り、危険な箇所を減らし市民が安全に住み続けられるようにします。

04－(3) 消防・救急の充実



① 消防組織体制の強化

複雑多様化する消防需要に的確に対応するため、計画的な人材育成による組織の充実を目指すとともに、市民や関係団体等との連携による大規模災害時などの対応に向けた体制の強化や、消防施設等の整備を計画的に進めます。

② 救急需要対策の強化

増大する救急需要に対応するため、需要の調査分析や救急隊の効率的な運用などの検討を進めます。

また、救急車の適正利用の啓発などの情報提供を継続するとともに、地域医療機関等と連携した救急体制の強化を図ります。

③ 火災予防対策の推進

火災予防運動をはじめとする防火思想の普及、放火をされない環境づくりや住宅用火災警報器の設置促進、適正な維持管理など、住宅防火対策を推進し、火災による被害の軽減を図ります。

また、地域の防火・防災力の向上のために民間防火組織の育成強化を図ります。

【基本目標】

いつまでも暮らしやすく、便利で快適なまち

【政策展開の方向性】

計画的な市街地整備による機能的な都市づくりを進めていくほか、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実を図るとともに、デジタル技術などの活用による市民サービスの利便性や、行政事務の生産性の向上に取り組むことで、全ての市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

【取組の基本方針】

- 05－(1) 市街地整備の推進
- 05－(2) 暮らしを支える交通環境の充実
- 05－(3) 暮らしを豊かにする技術の活用

05－(1) 市街地整備の推進



① 機能的な都市づくり

適正な市街地規模の中で、駅周辺などを中心としたコンパクトで機能的なまちづくりを進めるとともに、既存の都市機能や周辺環境に配慮した計画的な土地利用を推進します。

② 安全で快適な公園環境づくり

誰もが、安全に安心して利用できるよう、市民との協働による公園の再整備や維持管理、利用者ニーズを取り入れた施設改築などを計画的に進め、健康と心の豊かさを保つ公園環境づくりを進めます。

③ 市営住宅整備の推進

市営住宅を計画的に整備することにより、住宅困窮者に対するセーフティネットとして、子育て世帯や高齢者、障がいのある方も、安心して快適に暮らすことができる住宅を供給します。

④ 上下水道事業の推進

いつまでも暮らしに寄り添う持続可能な上下水道を目指し、健全で安定的な事業運営を推進します。

水道事業では、水道施設の適切な更新や維持管理、災害対策を推進し、安全で安心して使える水道水を安定的に供給します。

また、下水道事業では、下水道施設の適切な維持管理と計画的な改築・更新や災害対策を行うことで、衛生的な生活環境の確保と河川などの水質保全に努めます。

⑤ 住みかえ・移住支援の推進

住みかえ支援や、江別市の魅力の効果的な発信などを通じて、より住みやすい環境づくりを進め、様々な世代の市内居住維持に加え、子育て世代に選ばれるまちを目指します。

05 - (2) 暮らしを支える交通環境の充実



① 安全で快適な道路環境づくり

安全で快適な道路環境を保ち、利用者が安心して通行できる道路環境づくりを進めます。

② 冬期の市民生活を支える道路交通の確保

除排雪により、道路交通の確保を図るほか、自治会排雪など、市民、事業者、行政の協働により、安全で安心な道路環境づくりを行うとともに、持続的な除排雪体制の維持に向けた取組や、市民への情報発信の強化に努めます。

③ 公共交通ネットワークの最適化と利用促進

駅を中心とする交通網を基本とし、地域の実情に即した持続可能な公共交通ネットワークの構築を推進するとともに、基本情報の周知や啓発などにより、利用促進を図ります。

05 - (3) 暮らしを豊かにする技術の活用



① デジタル技術の活用

デジタル技術やICTなどを活用し、市民サービスの充実や行政事務の生産性の向上を図るとともに、市民にとって、快適で豊かな暮らしを営むことのできる生活環境の実現を目指します。

【基本目標】

市政運営の状況がいつでも分かりやすく、市民の思いに寄り添うまち

【政策展開の方向性】

効率的で効果的な行政サービスの執行と健全な財政運営に努めるとともに、時代の変化と地域課題に応じた市政運営を推進します。

また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、様々な媒体を通じて広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。

【取組の基本方針】

- 09－（1） 自主・自立の市政運営の推進
- 09－（2） 透明性と情報発信力の高い市政の推進

09－（1） 自主・自立の市政運営の推進



① 基礎自治体機能の充実

時代に即した行政需要に対応するため、行政運営のあり方について必要な見直しを行い、自主財源の確保を図るなど、財政基盤を強化することにより、市民に最も身近な基礎自治体として機能の充実を図ります。

② 総合計画の効果的な推進

行政評価システムを活用した進行管理により、総合計画を効果的に推進します。

また、時代の変化の中で生じる様々な課題を的確に把握し、柔軟にまちづくりに反映します。

③ 政策形成能力の向上と効率的な組織体制の構築

社会環境の変化による政策課題を的確に捉え、スピード感と柔軟性を持って対応するため、職員の政策形成能力の向上を図ります。

また、人的資源を最大限に生かすため、職員が意欲を持って能力を最大限に発揮できる、効率的で機動的な組織体制づくりを進めます。

④ 広域連携の推進

近隣自治体との連携により、情報の共有や課題の解決を図ることで、効率的・効果的な行政サービスの提供を目指します。

09－(2) 透明性と情報発信力の高い市政の推進



① 広聴の充実

市民が様々な機会を通じて、市政に関する意見や提案を伝えやすい環境づくりに取り組み、市民ニーズを的確に把握するとともに、市政に反映されるよう努めます。

② 広報・情報発信の充実

市政情報を分かりやすく伝えるほか、必要な時に必要な情報が届くよう、様々な媒体を活用して効果的な情報発信に努め、市民と行政の情報共有を推進します。

また、まちの魅力や特徴的な取組について発信することで、江別市の認知度や魅力度の向上を図ります。

③ 情報公開の推進と個人情報の保護

江別市が保有する行政情報を広く公開するとともに、江別市が保有する個人情報については、個人の権利利益を保護し、適切かつ適正に管理します。